

総合カタログ2022-23 発行



総合カタログ2022-23を発行しました。新しいシート施工例や、シートデザイン例などが載っています。総合カタログを必要な方は当社へお問い合わせください。

あわせて当社ホームページのダウンロードページの総合カタログ2022-23のPDFファイルも更新しました。当社のWEBサイトや下のQRコードからもご覧になれます。



動画紹介 ウォータス【水取機】



ウォータス【水取機】の使用動画を新たに作成しました。製品特長や吸水スポンジ交換方法などを紹介しています。

当社のWEBサイトや下のQRコードからもご覧になれます。



【発行】

サンコー企画株式会社

〒929-0447 石川県河北郡津幡町字旭山11番地2
Tel:076-289-6708(代表) Fax:076-289-7992
E-mail:sanko@sanko-kikaku.com
URL:http://www.sanko-kikaku.com

ご注文・お問い合わせ

月刊 SANKO NEWS 5

2022年5月号 Vol.152

SANKO サンコー企画株式会社

FREE

月刊 サンコーニュース

SANKO NEWS

May
2022
Vol.152

5

生活道路の交通安全対策 [ゾーン30プラス] 路面標示例



生活道路の交通安全対策

[ゾーン30プラス]路面標示例

生活道路の交通事故の現状

交通事故の死者数は1965年の16,765人をピークに減少の一途をたどっています。それに比例して右の表1のように幹線道路での交通事故件数も減少傾向です。一方、生活道路での事故件数も減少していますが、幹線道路と比べると減少割合は小さいことがわかります。

右の表2から交通事故の「歩行者と自転車」の自宅からの距離別死者数をみると500m以内が約半数と自宅近くで多く発生しています。また右の表3を見ると分かるように自動車の速度が30km/hを超えると歩行者と衝突した際の致死率は急激に増加します。そのため生活道路区域内の最高速度30km/hの速度規制が交通安全対策として重要となってきます。

ゾーン30プラスとは

全国の生活道路で歩行者などの安全な通行を確保するため、最高速度30km/hの規制をかけるとともに、ゾーン内を抜け道として通行する行為の抑制を図る区域を「ゾーン30」と言います。

その「ゾーン30」の規制区域内に物理的デバイスとの適切な組合せにより交通安全の向上を図ろうとする区域を「ゾーン30プラス」と設定しています。道路管理者と警察が緊密に連携し、地域住民等の合意形成を図りながら、生活道路における人優先の安全・安心な通行空間を全国の生活道路に整備しています。

「ゾーン30プラス」区域の入口に設置された当社の屋外路面シート「クイックシート」の施工例をご紹介します。

出典)国土交通省ウェブサイト「ゾーン30プラスの概要」を加工して作成

表1 [生活道路の交通事故件数]

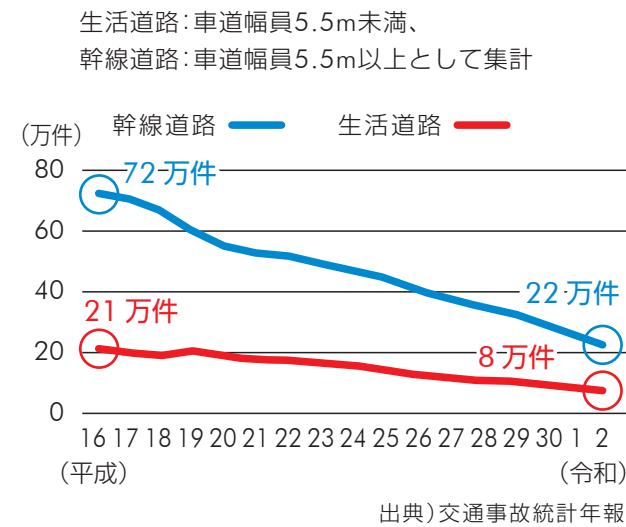


表2 [自宅からの交通事故 距離別死者数(歩行者・自転車)]

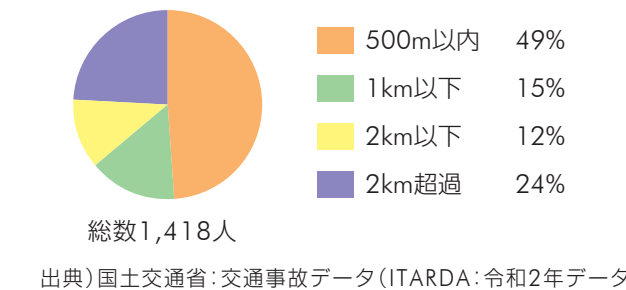
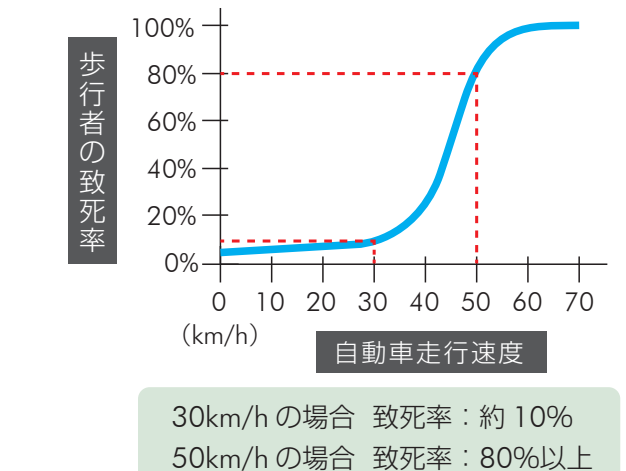


表3 [衝突時の自動車走行速度と歩行者の致死率]



ゾーン30プラスの整備内容例

出典)国土交通省ウェブサイト「ゾーン30プラスの概要」

警察による低速度規制(ゾーン30)

ゾーン30 (都道府県公安委員会)

● 進入抑制対策 ● 速度抑制対策

道路管理者による物理的デバイスの設置

● 進入抑制対策

ライジングボラード

● 速度抑制対策

狭さく

● 速度抑制対策

クランク

● 速度抑制対策

スムーズ横断歩道

[ゾーン30プラスの入口(イメージ)]



ゾーン30プラスの路面標示例



クイックシート 岐阜県 W2400×H5150mm 【DM-1926】

クイックシート 静岡県 W2400×H5150mm 【DM-1926】

クイックシート 千葉県 ※プラス部分のみシート W2100×H1650mm 【DM-1940】

※防滑性を上げるため、シート表面にシリカを散布してあります。それによりシート表面が白っぽく見えています。